## 子の監護に関する陳述書記載項目等

※陳述書及び資料は、書証として提出してください。

提出期限:令和 年 月 日

(相手に知られたくない情報は、マスキングするなどの工夫をしてください。また、民事訴訟法第133条1項の決定がされている場合は、代替事項を記載してください。)

	陳述書記載項目	提出資料
あなたの生活状況	■ 生活歴 (学歴、職歴、婚姻及び離婚その他生活歴上の主要な出来事)	
	<ul><li>■ 現在の職業の状況 (勤務先、業務内容、職務内容、勤務時間、休日、残業の頻度)</li></ul>	
	■ 経済状況 (主な収入と支出)	□ 源泉徴収票、確定申告書、給与明細等 □
	■ 健康状態(現在の心身の状況、既往症)	□ 診断書
	■ 同居者とその状況(氏名、年齢、続柄、職業、健康状態)	
	■ 住居の状況(間取り、利用状況、近隣の環境)	□ 間取り図 □ 最寄り駅から住宅までの地図
お子さんの状況	<ul><li>■ 生活歴 (同居家族、居住地、保育園・幼稚園・学校名)</li><li>■ これまでの監護状況 (日常の衣食住やしつけについて誰がどのように世話をしてきたか)</li><li>ア 出生~別居、イ 別居~現在</li></ul>	
	■ 一日の生活スケジュール(平日及び休日)	
	■ 心身の発育状況、健康状態及び性格 (出生から現在までの状況、既往症がある場合は治療状況)	<ul><li>□ 母子健康手帳 (保管している方が提出してください)</li><li>□ 診断書</li></ul>
	■ 現在の通園・通学先における状況 (園・学校名、所在地、出席状況)	<ul><li>□ 園の連絡帳、学校の通知表</li><li>□ 令和 年度~ 年度分</li><li>□ 過去 年分</li></ul>
	■ 父母の紛争に対する認識、あなたからお子さんへの説明	
	■ 別居後の、同居していない親とお子さんとの交流の状況 (面会・手紙等の交流の状況)	
監護補助者	<ul><li>■ 監護補助者について (現在、監護を補助している方又は今後の補助を予定している方。 氏名、年齢、住所、続柄、職業、健康状態)</li></ul>	
	■ 具体的な監護補助の状況	
監護計画	■ 親権者となった場合の具体的な監護計画	П
	■ 親権者となった場合、親権者でない親とお子さんとの交流についての考え	
その他	※ お子さんの監護に関して、参考となる事項があればお書きください。	
	• 0	

(注) 資料は例示の他に必要に応じて添付してください。

監護補助者については、日常的にお子さんの監護を補助している方、又は今後監護を補助する予定の方がいる場合に記載してください。